

# 山陽小野田市・山口東京理科大学 包括的連携に関する協定調印式



## 【山口東京理科大学と包括的連携に関する協定を締結】

2月23日、山陽小野田市と山口東京理科大学の包括的連携に関する協定調印式が行われました。今回の協定は、大学のもつ人的、知的資源をまちづくりに活用したいという市の要望に山口東京理科大学が応じる形で実現したものです。（関連記事2pをご覧ください）【写真：調印後に握手を交わす土谷学長（左）と白井市長（右）】

No.024

広報

2006/03/15

# さんようおのだ

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>



- 目次
- 2 山口東京理科大学との包括的連携協定の締結について
  - 3 市長から市民のみなさんへ
  - 4 「山陽小野田市病院事業将来構想検討委員会」が中間的まとめを提出
  - 6 まちづくり市民会議「ごみ処理対策」部会が提言書を提出
  - 9 4月から障害者自立支援法が施行されます
  - 10 市功労者・スポーツ奨励賞・芸術文化奨励賞 表彰
  - 11 情報ひろば【福祉会館等のお風呂について】【さくらまつりのお知らせ】など
- 裏 図書館つうしん ひとひと 女と男の一行詩

●発行 / 山陽小野田市 〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1 (☎82-1111 総合案内)  
●編集 / 企画広報課 (☎82-1133 ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp) ※再生紙利用



～ 山口東京理科大学と包括的連携協定を締結 ～

## 山陽小野田市は山口東京理科大学と連携し まちづくりを推進していきます

▲ 2004年8月5日、高泊公民館で開催された「夏休み科学教室」。写真左は山口東京理科大学の白木講師。児童は本格的な器材を使って、光の強さなどについて学びました。

今回の協定は、市と大学との教育・研究に関する人的・知的資源の円滑な交流推進を目的として行われました。具体的な取り組みに関しては、これから設立される連携協議会において話し合われることになっていますが、今のところ、以下のような事業が計画されています。

- 小・中学校の特別科学体験事業
- 市民への生涯学習（情報教育）支援事業
- インターンシップ（学生の職場体験）支援事業
- 文化講演等各種講座交流事業
- 図書館機能の共有化推進事業
- スポーツ分野の交流事業 など

【問い合わせ先】企画広報課 ☎ 82-1130

### 本物の科学の面白さを子どもたちに伝えたい

山口東京理科大学 学長 土谷敏雄



本学は山陽小野田市をはじめとする地元の方々の強い熱意と多大なご協力のもとに開学し、これまでも生涯学習事業を中心に緊密な協力関係を築いてきました。子どもたちの理科離れを食い止め、サイエンスの夢と希望を与え続けていくことが、本学に課せられた大きな使命の一つであると考え、理工系大学の特色を活かした青少年に対する科学教育には力を入れてきたところです。

今回の協定を踏まえ、本学では、さらに小・中学生のみなさんに科学の面白さを体験してもらうため、楽しい実験や講義などを交えた取り組みを推進していきたいと考えています。また一般市民のみなさんにも文化講演会、スポーツ交流、英語やパソコンの講座など、生涯学習事業を通じ交流を深めていきたいと思っています。

この協定を通じ、市民のみなさんが本学に一層の親しみを感じ、身近に感じていただけるのではないかと期待しています。

# 市長から 市民のみなさんへ



山陽小野田市長 白井 博文

**21** 「山口東京理科大学との協定締結」と「総合計画の策定作業がすすんでいます」などについて

## 山口東京理科大学と協定を結びました

2月23日、山口東京理科大学との包括的連携に関する協定書に調印しました。同大学はみなさんもお存知のとおり、充実した施設とともに、教授はじめスタッフも全国トップクラスの陣容を誇っています。今回、こうして協定を結び、お互いに持っている力を貸し合おうという約束を交わすことができ、たいへんうれしく思います。土谷学長はじめ大学関係者の方々に感謝申し上げます。

具体的にどの分野で協力していくかは、新たに設置する連携協議会において話し合うこととなりますが、小・中学校の理科系科目での体験授業、市民対象のパソコン教室、親子での科学体験教室開催など、本物の科学の面白さを“感動体験”してもらえそうなカリキュラムを大学側が準備していると聞きます。大学のもっている知的・人的資源を広く市民が活用し、文化の香り漂うまちづくりとともに科学の魅力を体感できるまちづくりをおすすめしていくつもりです。市民のみなさんもこれからの展開にご期待ください。

## 市民のみなさんと 総合計画の策定をすすめています

10年後のまちの将来像を描く「山陽小野田市総合計画」のための市民アンケートにご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。その結果をもとに2月20日から3日間、約100人の方のご参加をいただいて直接市民の側からまちづくりについての想いを発表していただく「地域懇談会」を開催しました（関連記事15p）。私も傍聴させていただきましたが、自分の住む地域の良い面、悪い面を知り尽くした方々のふるさとを想う熱い気持ちを肌で感じることができました。余談になりますが、懇談会の最初に全員に行った質問形式のゲームでの「ふるさとが好きですか」という問いに対して、ほとんどすべての方が挙手されるのを見て、「このみなさんの気持ちを大切に、まちづくりに活かしていかなければ」との想いを新たにしたところです。

2月27日には、まちづくり市民会議「総合計画」部会の第1回目が開催されました。地域懇談会であがったアイデアから一歩踏み込んで、具体的に市民の目線からまちのあるべき姿を数回、話し合っていたこととなります。そこでまとめられたものをいよいよ「基本構想

審議会」で調査、審議し総合計画が完成することになるのですが、その審議会委員の募集を3月20日まで行っていますので、まちづくりに関心をお持ちの方は、是非、ご応募していただきたいと思います。（11p記事をご覧ください。）

## まちづくり市民会議「ごみ処理対策部会」の提言書、病院事業将来構想検討委員会の中間報告について

2月24日、まちづくり市民会議「ごみ処理対策」部会から提言書をいただきました。“ごみ”という身近な問題がテーマだったためか、部会のみなさんが様々なアイデアをお持ちだったようで、そのため、当初、方向性が定まらず、果たして意見の集約が図れるのかなと若干、不安視した時期もありましたが、6ページからの記事にありますように部会のみなさんの総意として提言書がまとまったことに感謝します。また、2月22日には、病院事業将来構想検討委員会から中間報告もいただきました。山陽市民病院については規模を縮小して平成20年度までに存続について再度検討するという報告です。その他、経営体系の抜本の見直しを行うため、病院経営に長けた人を事業管理者として置くという意見もありました。どちらの提言書、報告書もできるだけ尊重し、反映させる方向で取り組みをはじめたいと思います。

最後になりましたが、現在市議会で審議いただいている平成18年度予算案に関して、詳細は4月1日号でお知らせしますが、歳入不足に対処するために市民のみなさんにご迷惑をおかけする事態になった点については重ねておわびします。一方で市役所内部の事務経費の削減ということで市職員の給与カットも行いました。財政危機を乗り切るためとはいえ、県内では人事院勧告以外で給料の削減を行う前例がない中で、引き下げに依じてくれた職員の方々に市長として感謝したいと思います。文字通り一丸となってこの難局の打開に向け取り組んでいく決意を強くしているところです。

さて、いよいよ3月21日には「市民ふれあいの集い」が開催されます。ご家族連れからお年寄りの方まで、多くの方のご来場をお待ちしています。なお、当日はJRのご好意により厚狭駅構内の通路が無料で行き来できるようになっています。厚狭駅前商店街での「おひなさまめぐり」もこのイベントにあわせて期間延長して行われていますので、少し足をのびして、春爛漫の休日をのんびり散策されてみてはいかがでしょうか。



**3・4月の  
対話の日**

3月23日(木) 不動寺原公会堂  
4月27日(木) 旦西自治会館  
※19:00から 1時間30分程度

# 山陽小野田市病院事業将来構想検討委員会の 中間報告をお知らせします



病院事業将来構想の策定について、基本的事項を調査・検討することを目的に設立された「山陽小野田市病院事業将来構想検討委員会」～ 昨年8月から8回の委員会を開催し、話し合いを重ねてきましたが、2月22日に次ページのとおり、中間報告書が市長に提出されましたのでお知らせします。（この報告書は最終答申に至る過程での中間的なまとめです。）

【問い合わせ先】 小野田市民病院 ☎ 83-2355 山陽市民病院 ☎ 72-1121

▲小野田市民病院（上）と山陽市民病院（下）

# 山陽小野田市病院事業将来構想検討委員会 中間的まとめ

【砂川功委員長：平成 18 年 2 月 22 日】

◎山陽市民病院は、当面地域住民のニーズを考え、規模縮小させて地域にあった形態で存続させ、第5次経営健全化計画【※1】の終了時（平成20年度）までに、経営状態を考慮し、存続について再度検討すること。

- ▶山陽市民病院は、3病棟の内の1病棟を休止して2病棟とし、その内の1病棟を現在の療養型病棟【※2】（54床）とし、残り1病棟を急性期病棟【※3】（57床）とする。なお、病床数は、患者数動向により、随時見直しをする。
- ▶外来診療は、地域住民の診療所的な役割として住民の検診、急性期や慢性期疾患の診療、紹介先を相談するような機能を主とする。
- ▶現在の残りの病床は、将来の新病院構想のために休床としておく。

◎小野田市民病院、山陽市民病院は、両病院の機能分担を進め一つの総合病院としての立場にたって、地域の医療施設と連携した地域完結型の医療を更に推進し、地域医師会などの協力を得ながら医療資源の有効活用を推進し、医師不足を補う方策も考えていく。

◎小野田市民病院、山陽市民病院の経営形態に「全部適用」【※4】の導入を検討すること。

- ▶市民病院の最高経営責任者（病院事業管理者）の人選を検討すること。



▲委員会のおよび（2月21日）

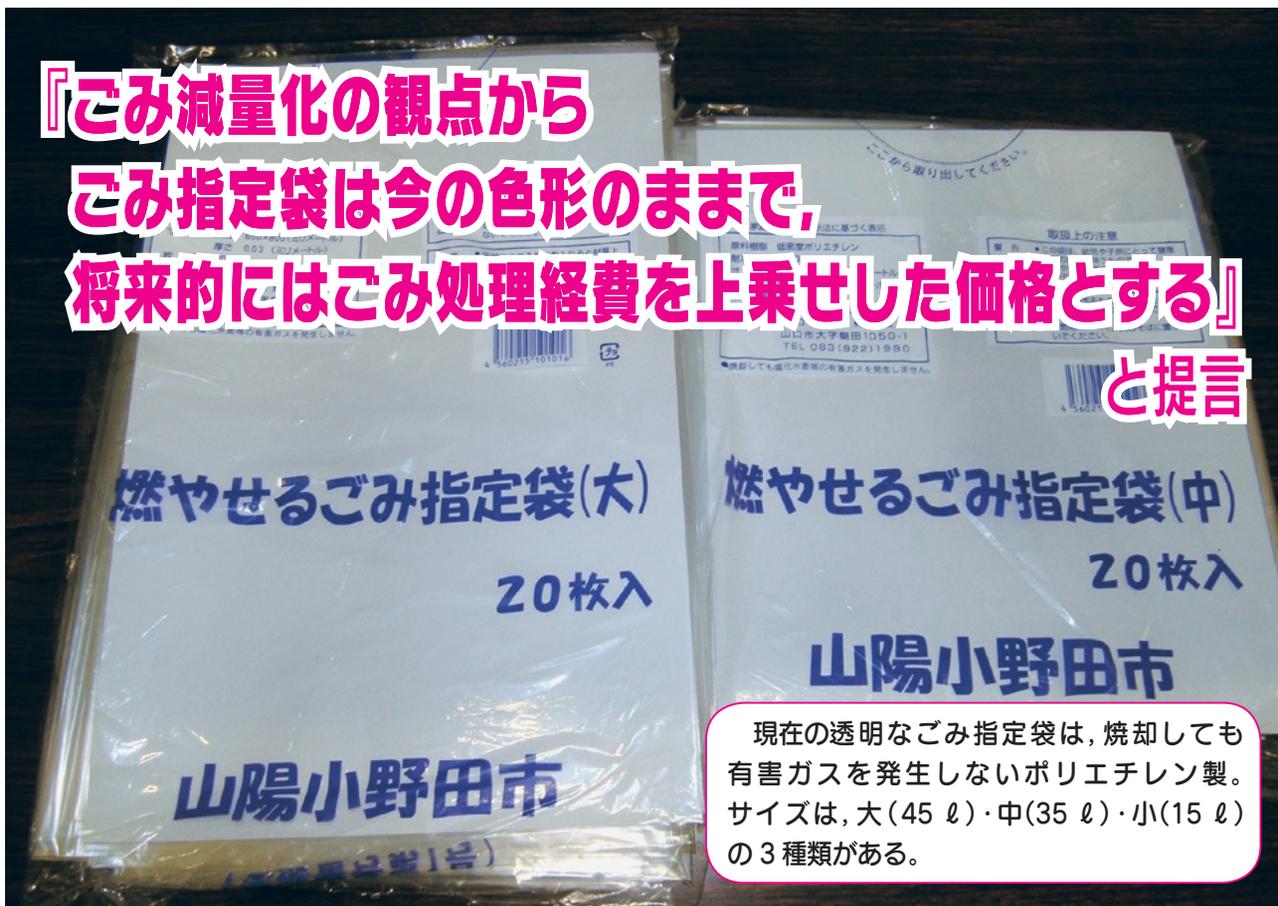
【※1】 経営状態が悪く、不良債務（資金不足）のある病院について、自助努力と一般会計からの特別繰入れを行い、経営改善を図るため、国の措置に基づいた計画

【※2】 主として長期にわたり療養を必要とする患者の病棟。一般病棟に比べ病床面積や廊下幅が広く、また食堂・談話室等がある病棟。

【※3】 一般の治療を要する患者の病棟。（精神・結核・感染症・療養型を除く）

【※4】 地方公営企業法に基づき、事業管理者を置き、財務規定、組織、職員の身分の取り扱いに関する規定など全部を適用すること。なお、現在は両院とも財務規定だけの一部適用です。

「ごみ処理対策」部会 白井市長に提言書を提出



まちづくり市民会議「ごみ処理対策」部会（森国恵子座長）が、2月24日に行った6回目の会合で、昨年7月から本格導入したごみ指定袋について、「着色や取手の取り付けをとの意見も出たが、変更にかかる経費を考慮し、色形はともに今のままで、価格は将来的にごみ処理経費を上乗せする。」という提言書をまとめ、白井市長に提出しました。また、委員から「現存のごみ処理施設の延命を図るためには、ごみの減量化に取り組むことが大切。」という意見

が多くあがったことを受け、ごみの再資源化につながる分別の仕方や、市民の意識向上を促す啓発方法などについても言及しました。（全文を次ページから掲載しています。）

白井市長は「ごみの問題は幅も奥行きも非常に大きいものです。この部会の提言をごみ処理対策検討の第一弾とらえて有効活用し、次の取り組みへつなげていきます。」と、約3か月にわたって議論を重ねてきた委員の尽力に感謝しました。

## 部会からの提言

- 小野田地区と山陽地区で異なっている分別区分を統一。また、将来的にもっと細かく分別する。
- 小野田地区と山陽地区で異なっている可燃ごみの収集回数を週2回に統一。
- ごみ指定袋の仕様は現行のまま。
- 山陽地区の清掃工場は、（最終処分場の閉鎖後）機能縮小または廃止の方向で検討。
- ごみ減量化のための意識向上を図る。

平成 18 年（2006 年）2 月 24 日

山陽小野田市長 白井博文 様

まちづくり市民会議「ごみ処理対策」部会

# 提言書

## (1) 課題名

市のごみ処理対策について

## (2) 提言内容

### ①課題について

ごみ処理には多大な経費（私たちの税金）が必要で、特にごみ処理施設の建設には、百億円前後の費用がかかるといわれている。また、現在使用のごみ処理施設（焼却施設）は、建設から 24 年経っており毎年の維持補修費も相当の金額になっている。新施設建設は非常に厳しい財政状況ではそれも望めず、現在の施設を一日でも長く使用できるように、施設への負担をできるだけ軽減しなければならない。そのためには、ごみの減量及び再資源化の推進がもっとも効果的であるという観点から協議を重ねた。

### ②提言内容

#### 1) ごみの分別方法について

① 現在、小野田地区と山陽地区では分別区分が違っているので統一する。また将来的には、もっと細かく分別する。

② 可燃ごみの収集回数について

週 2 回とする。ただし、収集日が祝祭日であっても必ず週 2 回は収集する。現在、小野田地区では週 3 回、山陽地区では週 2 回の収集であるが、ごみ減量化の観点から週 2 回の方が減量化につながるということになった。

また、可燃ごみ収集を週 2 回にすることにより、小野田地区の白色トレイと発泡スチロールの収集日を設け、資源化を図る。

#### 2) ごみ指定袋について

① 仕様について

- ・色形ともシンプルな今の袋でよい。
- ・現在の袋でも減量化した。
- ・カラス対策のための着色や取手をつけてほしいとの意見が出たが高つつくということで現行のままという結論に至った。

② 指定袋の有料化（指定袋へのごみ処理料の上乗せ）について

現在市販されている 20 枚入りのごみ袋の価格に 50 円ぐらいの処理経費を上乗せした額が妥当だと考える。以前、小野田地区では毎月一戸あたり 50 円のごみ処理料を徴収（年間約 900 万円）していたが、現在は徴収していない。市の財政状況を考えると処理費用を上乗せが妥当であるが、金額については一気に高くすると市民の理解が得られないとの理由から、50 円ぐらいとの結論に至った。

【次ページにつづく】

### 3) 山陽地区の清掃工場の取り扱いについて

人件費などの面から機能縮小又は廃止する方向の結論に至った。また、その時は市民の理解が得られるようによく説明を行う。

### 4) ごみ減量化のための意識向上を図る

そのためには

- ・市民に納得できる説明をする。
- ・判りやすい冊子を配布する。
- ・広報に毎号記事を載せる（ごみ出しマナーの良い自治会を載せる）。回覧板の表紙にごみの出し方を書く。
- ・レジ袋を減らすために店の協力を求める。
- ・マイバック持参をもっと広める。
- ・自治会長にごみ出しの研修会を年に1回はしてほしい。
- ・幼児期から意識を高める教育を行う。
- ・年1回のクリーン作戦の回数を増やす。
- ・**アダプトプログラム**（市民自らの手による地域の美化活動）をもっとPRする。【※下記参照】
- ・ごみ収集車で音楽を流し、収集を知らせ、市民の協力が得られるようにする。
- ・ごみに関する市民の意識調査（アンケート）を実施する。
- ・リサイクル教室を開催する。

### 5) 要望事項

- ①行政からもっと情報発信してほしい。
- ② **ISO14001** を取得してほしい。【※下記参照】
- ③ 「資源ごみ」という名称は所詮ごみ扱いしているイメージがある。呼び名を「回収資源」としたほうがよいのでは。また、「回収資源」の持ち去り行為を禁止する条例を制定してほしい。
- ④生ごみを堆肥化するなど循環型社会の構築を図ってほしい。
- ⑤資源ごみ回収施設を増やしてほしい。
- ⑥ごみ問題は短期間に結論を出せることでなく、ごみ減量化推進委員会などを設けて市民、専門家、行政、企業などを交えて継続審議してほしい。

#### 「アダプトプログラム」とは…



個人や団体が、自分の住んでいる地域の公共の場所を「養子」とみなし、責任をもって継続的に清掃を行うボランティア活動のことです（「アダプト」は養子にするという意味）。市内では、平成18年3月1日現在、個人4人・団体17グループの総数255人が登録し、活動しています。

市では、清掃に必要な用具を提供したり、集まったごみを回収するといった支援を行っています。詳しくは環境課（☎82-1143）までお問い合わせください。

#### 「ISO14001」とは…



国際標準化機構 ISO が、環境マネジメントシステム（企業活動や製品、サービスの環境負荷低減を継続的に改善するような仕組み）をどのように構築すればよいかを定めた国際規格のことです。ISO14001の認証取得には、効果的な省資源・省エネルギーによるコストの削減や、企業イメージの向上などいくつかの利点があります。

ちなみに「ISO9000」は、品質マネジメントシステム（企業が顧客の求める製品やサービスを安定的に供給する仕組み）に関する国際規格です。

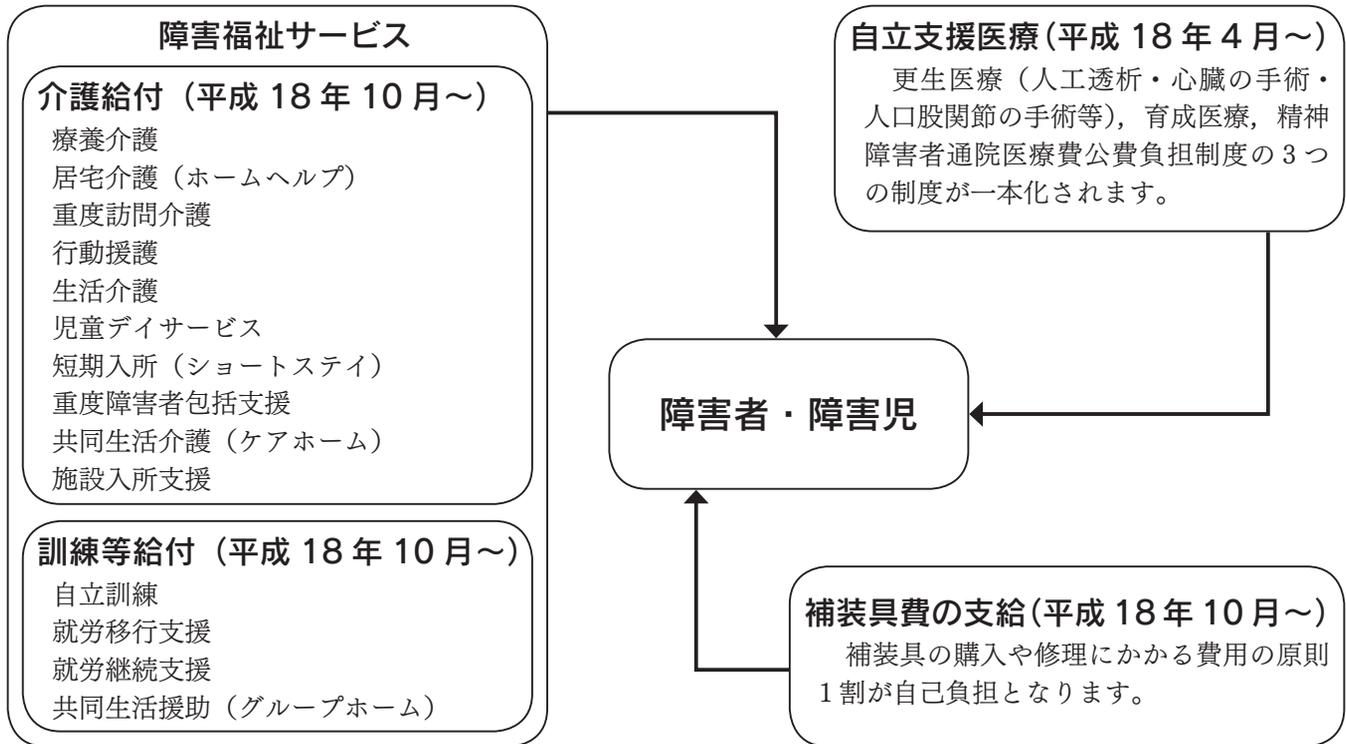
# 4月から障害者自立支援法が施行されます。

～サービス体系と利用者負担のしくみが変わります～

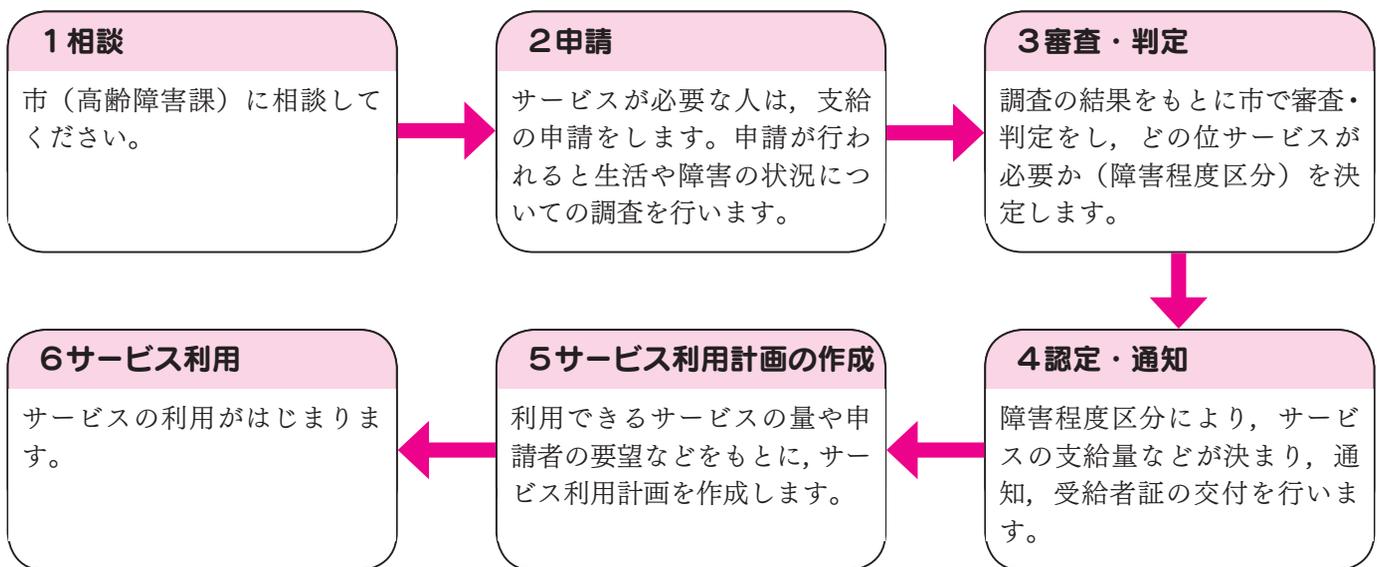
障害者自立支援法とは、3障害（身体障害・知的障害・精神障害）の従来の福祉サービスや公費負担医療等を一元化し、各サービスを利用したときに原則として1割負担を利用者本人に求め、残りの9割を国・県・市町村で負担する新しい制度です。

障害者自立支援法の成立により、障害がある人の状態やニーズに応じた適切な支援が効率的に行われるように、また、できるだけ地域で自立した生活が送れるように、サービスのしくみが整備されます。

## 障害者自立支援法によるサービスのしくみ



## 障害福祉サービスの利用のしかた



### ■サービスの利用には1割負担が必要となります。

利用者負担は、従来の所得に応じた応能負担から、利用したサービスの1割の定率負担に変わります。ただし、月ごとの利用者負担には所得に応じた上限がありますので、詳しくはお問い合わせください。

### ■問い合わせ先

高齢障害課障害福祉係  
(☎ 82-1170)

# おめでとうございます

(敬称略・順不同)

## 山陽小野田市功労者表彰

### ■自治功労

#### 【市長】

杵原 記美

#### 【助役】

故原田 洋史

#### 【町長】

國沢 賢之進

#### 【収入役】

中尾 淳

#### 【教育長】

光永 昇

#### 【町議会議員】

津野 啓子

硯谷 篤史

#### 【文化財審議会委員】

竹本 貞夫

岸田 悦雄

松里 英男

徳重 壽美雄

#### 【自治会長】

大倉 利明

田村 征巳

西村 哲夫

#### 【消防団員】

山田 英信

室井 博太郎

松永 剛

井上 雪夫

大場 清春

信次 泰志

野村 行夫

棟久 實

山下 久夫

大島 満

秋本 芳喜

金子 政之

竹内 信之

上杉 二郎

### ■社会功労

#### 【人権擁護委員】

久保 多都子

吉本 光良

町田 正勝

安井 準一

### ■教育功労

#### 【教育委員会委員】

中村 勤

#### 【社会教育委員】

吉永 典義

#### 【文化協会役員】

伊藤 成道

山本 善一

河崎 恒雄

#### 【体育協会役員】

長澤 昭明

### ■産業功労

#### 【商工会議所議員】

田邊 克規

吉富 義男

清水 浩三

原田 住孝

安部 義伸

原田 興治



## スポーツ奨励賞

### 【軟式野球】

第60回国民体育大会秋季大会 優勝

(山口県選抜チーム)

石寄 一幸

石原 繁

### 【サッカー】

高円宮杯第17回全日本ユース(U-15)

サッカー選手権大会中国地域大会 準優勝

クレフィオFC山口

### 【硬式野球】

2006年度関西連盟秋季中国支部大会 優勝

山陽リトルシニア

### 【ソフトボール】

第19回全日本シニアソフトボール大会 優勝

木村 武人

田原 隆行

平中 政明

光永 勝

## 芸術文化奨励賞

第39回全国中学校文芸作品・歌曲創作コンクール

特選・文部科学大臣奨励賞およびコロムビア特別賞

伊藤 亜由美



## 募集・試験

### 山口県健康福祉祭 競技スポーツ、囲碁・将棋大会

「全国健康福祉祭しずおか大会」の参加選手の選考会を兼ねた高齢者のスポーツ、文化交流大会を開催します。

◇対象 昭和22年4月1日以前生まれの人

◇とき 5月18日(木)10:00～16:00  
※雨天の場合、ペタンク以外の屋外競技については19日(金)に順延

◇ところ 県維新百年記念公園ほか

#### ◇種目

卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ペタンク、弓道、剣道、囲碁、将棋

◇申込期限 4月5日(水)

#### ◇申込方法

高齢障害課、山陽総合事務所、南支所、公園通出張所、埴生支所に備え付けの申込書および健康調査票を提出

#### ◇問い合わせ先

高齢障害課高齢福祉係 (☎82-1171)



### 弓道教室の参加者募集

◇対象 中学生以上の人

◇とき 5月13日(土)～6月17日(土)  
の毎週水・土曜日の計11回  
19:00～21:00

◇ところ 市武道館弓道場

◇定員 20人

◇費用 3,000円(傷害保険料を含む)

◇講師 山陽小野田地区弓道連盟  
※運動のできる服装と靴下をご用意ください。

◇問い合わせ先 体育協会事務局  
(☎84-2430 市民体育館内)

### 親子のスポーツ科学教室 生徒募集

親子でふれあいながら適度な運動の習慣を身に付けませんか。

◇対象 幼稚園児～中学生およびその父母

#### ■とき

○ミニ・ラグビー 4月15日(土)～  
来年3月10日(土)の第1・第3・  
第4土曜日14:30～16:00

※来年3月は第2土曜日も行います。  
※7月・8月はミニ・ラグビーは行いません。

○水泳 7月・8月の毎週日曜日  
17:00～18:45

◇ところ 山口東京理科大学グラウンド・  
体育館、山陽小野田市民プール

◇費用 年額8,000円(スポーツ保険料含む)

◇申込方法 電話で申し込んでください。(随時受け付けています。)  
※申し込み前に体験もできます。

#### ◇問い合わせ・申込先

山野正雄(☎22-0368)

和田 徹(☎84-0919)

### 「基本構想審議会委員」 を公募します

市の基本構想、基本計画の策定に関して調査・審議し、市長に答申する審議会です。

#### 【募集人員】

6人(応募多数の場合は抽選)

#### 【応募要件】

20歳以上の市民(本市の他の審議会委員、市職員および市議会議員は除く。)

#### 【任期】

平成18年4月から答申をする日まで(約1年半・5回程度開催予定)

#### 【応募方法】

専用の応募用紙に必要事項を記入し、期日までに提出してください。郵便、FAX、E-mailでも構いません。なお、応募用紙は市役所2階企画広報課、1階市民活動推進課、南支所、公園通出張所、総合事務所2階総務課、埴生支所、厚陽出張所にあります。また、市のホームページからもダウンロードできます。  
(<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>)

#### 【提出期限】

3月20日(月)(郵送の場合は、当日消印有効)

#### 【その他】

提出書類は返却しません。

#### 【問い合わせ・提出先】

〒756-8601

山陽小野田市日の出一丁目1-1  
企画広報課

(☎82-1130 FAX 83-2604)

E-mail: kikaku@city.sanyo-onoda.lg.jp

### 福祉会館等のお風呂について

平成18年4月1日より、福祉会館等のお風呂の開場日が以下のとおり変更されます。

本山・高泊福祉会館 石丸総合館	休 止
赤崎・高千帆福祉会館	火・金・日曜日
中央福祉センター	火・木・土曜日

#### ■問い合わせ先

社会福祉課 (☎82-1174)

### 「市民ふれあいの集い」を開催します

合併1周年記念行事「市民ふれあいの集い」を開催します。たくさんの方のお越しをお待ちしています。

■とき 3月21日(水)10:00～

■ところ 文化会館

■内容 市旗の披露、「市の木」・「市の花」の発表、ジャズダンス(NETAROUキッズ)、ピアノ演奏(矢嶋由紀子)、合唱(山陽小野田少年少女合唱団)、ミニコンサート(バリトン歌手・河野克典)、各種バザーなど

■問い合わせ先 総務課 (☎82-1121)

## 国民文化祭やまぐち ボランティア募集

日本最大の文化イベント「国民文化祭」が山口県で開催されます。県では「国民文化祭やまぐち」の様々なイベントをお手伝いいただくボランティアスタッフを募集します。「いっしょにやろーいね」を合言葉に国民文化祭を盛り上げていきませんか。

◇**対象** 小学生以上（小学生は保護者同伴）で事前研修に参加できる人

※高校生以下は保護者の同意が必要です。

◇**活動内容** 受付、会場案内、託児、介助、外国語通訳など

◇**申込期限** 6月30日(金)

◇**申込方法** 文化振興課、市民活動推進課、市内各公民館、文化会館、ガラス未来館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し郵送またはFAXで申し込んでください。

※申込用紙は山口県国民文化祭ホームページからダウンロードもできます。

(<http://www.kokubun-yamaguchi.jp/>)

◇**問い合わせ・申込先**

〒753-8501

山口市滝町1-1 山口県政資料館1階  
国民文化祭やまぐちボランティアセンター

(☎083-933-2885 FAX083-933-2889)



## 市のホームページに 広告を掲載してみませんか

山陽小野田市のホームページは、月間約2万件のアクセスがあります。企業や商品のPRにいかがでしょうか。掲載基準など詳しくは市ホームページをご覧ください。

(<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>)

■**問い合わせ・申込先**

企画広報課広報係(☎82-1133)

## 小工定時制公開授業受講生募集

小野田工業高等学校定時制で、工業の専門科目や第二外国語（中国語）の授業を受けてみませんか。

◇**対象** 山陽小野田市・宇部市在住の20歳以上の人

◇**とき** 4月～9月18:15～（土・日曜日・祝日は除く）

◇**定員** 若干名

◇**費用** 授業料は免除（教材費、保険料等は別途徴収します。）

◇**申込期間**

3月20日(月)～23日(木)17:00まで

◇**申込方法** 所定の願書、受験票、住所の証明ができるもの（運転免許証のコピーなど）を提出

◇**選考方法** 面接・小論文

◇**選考日時** 3月28日(火)9:00～

◇**選考場所** 小野田工業高等学校

※詳しくは、本校ホームページをご覧ください。

(<http://www.onoda-th.ed.jp/>)

◇**ところ・問い合わせ・申込先**

小野田工業高等学校(☎83-2153)

## お知らせ

### 指定給水装置工事事業者の指定

平成18年3月1日付けで次の業者を市水道局指定給水装置工事事業者に指定しました。

**塩田工業株式会社 山口支店**

下松市清瀬町2丁目1番12号

(☎0833-41-1125)

### 福祉タクシー券について

◇**対象** 市内在住で身体障害者手帳1級～3級、4級の一部（下肢障害、心臓および呼吸器障害）、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかを持っている人

◇**持参するもの** 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかと印判

◇**交付場所** 高齢障害課、山陽総合事務所保健福祉課、南支所、公園通出張所、埴生支所

◇**交付開始日** 3月30日(木)

◇**問い合わせ先**

高齢障害課(☎82-1170)

## 市民交通災害共済

万が一の交通事故に備えて家族そろって加入しましょう。

◇**対象** 市内在住または在職の人とその家族（学生は市外在住も可）

◇**保障額**

死亡	交通死亡事故	1,000,000円
入院	1日につき (180日限度)	1,000円
	10日以内	7,000円
通院	11日以上	9,000円
	21日以上	12,000円
	31日から10日増すごとに 5,000円を加算。最高91日 以上で47,000円	

◇**掛金** 1人につき年額520円

※途中加入の場合は月額45円の月割りです。

◇**共済期間**

平成18年4月1日～

平成19年3月31日

※途中加入の場合は加入申込日の翌日から平成19年3月31日まで

◇**給付対象期間**

共済期間内の交通事故による共済期間中の死亡・入院・通院が給付の対象となります。

◇**申込方法**

申込用紙に必要事項を記入し掛金を添えて総務課、山陽総合事務所、南支所、公園通出張所、埴生支所、厚陽出張所のいずれかに提出

◇**問い合わせ先**

総務課防災交通係(☎82-1122)

## 就学援助制度の申請

小・中学校に納める給食費や学用品費、修学旅行費などの支出が経済的に困難な保護者で、認定基準に該当する人を対象とした援助制度があります。援助を希望する人は交付申請書を提出してください。

◇**申込期限** 4月28日(金)

◇**申込方法** 学校教育課、教委山陽分局、南支所、公園通出張所、埴生支所、厚陽出張所に備え付けの申請書を提出

◇**問い合わせ・申込先**

学校教育課(☎82-1202)

教委山陽分局(☎71-1612)

## 公立保育園（山陽地区）の 保育時間変更

山陽地区の公立保育園（下津、厚陽、乳児、津布田、出合）の保育時間が平成18年4月1日から次のように変更されます。

◇変更後の保育時間 7:15～18:15  
（変更前 7:30～18:00）

### ◇問い合わせ先

児童福祉課保育係 ☎82-1207

## 保険証に臓器提供意思表示 シール貼付場所を設けました

山陽小野田市国民健康保険証に臓器提供意思表示シールの貼付場所を設けました。臓器提供意思表示シールは、これまで頒布されてきた「臓器提供意思表示カード」と同じ効力を持ち、運転免許証や健康保険証に貼ることにより臓器提供に関する意志を表示できるものです。シールおよびカードは、健康増進課、コンビニ、警察署、県健康福祉センター、病院などに置いてあります。

なお、臓器移植に関するお問い合わせは、**（勲）やまぐち角膜・腎臓等複合バンク（フリーダイヤル0120-12-1110）**へお尋ねください。

### ◇問い合わせ先

健康増進課国保年金係 ☎82-1177

## 古着を求めています

知的障害者授産施設「まつば園」では、古着を利用してウエス（油雑巾）に加工しています。ご家庭で不用になった毛糸類以外の衣類やカーテン、シーツ、タオル類を集めています。

以下の日程で常時回収していますので、ご連絡いただければ受け取りにうかがいます。

曜日	地区
月・水・金	本山・赤崎・須恵・小野田校区
火・木	高千帆・高泊・有帆校区

※持ち込みは地区・曜日を問わず受け付けています。

### ◇問い合わせ先

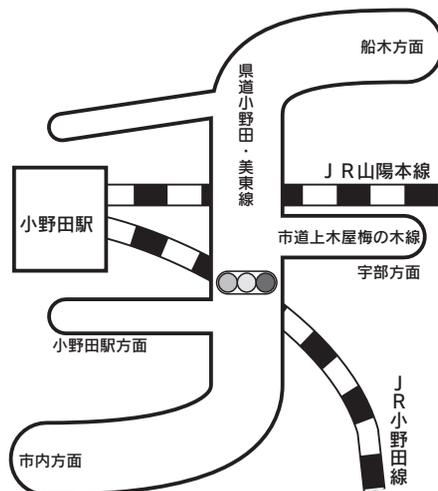
まつば園 ☎83-2059

小野田警察署からのお知らせ

## 日の出跨線橋交差点の交通信号機が変わります

平成18年3月中旬ごろより、信号交差点での交通事故防止のため、山陽小野田市日の出三丁目日の出跨線橋交差点の通行方法が変更されます。

県道の**船木方面**から**小野田駅方面**と**市内方面**から**宇部方面**に右折する車両の安全を確保するため、**右折矢印信号が新設**されます。直進、左折車も**直進、左折矢印信号**になります。



信号は次の順番で変わります。

- ① 県道側の直進・左折矢印信号
- ② 県道の市内方面から宇部方面の右折矢印信号
- ③ 県道の船木方面から小野田駅方面の右折矢印信号
- ④ 県道側が赤信号になり、市道側が青信号

### ■問い合わせ先

小野田警察署交通課 ☎84-0110

## 小野田湾岸線の工事に着手します

小野田湾岸線（一般県道妻崎開作小野田線）は、山口県が東沖から国道190号までの約2km区間について、平成14年度から事業に着手し、これまで主に用地買収等を進めてきました。市民のみなさんのご理解とご協力により、この度いよいよ一部区間について工事に着手する運びとなりましたのでお知らせします。

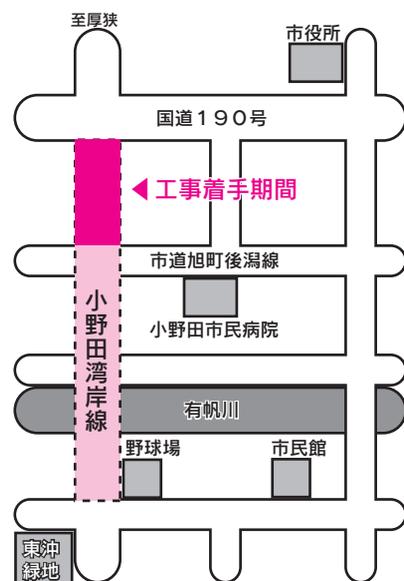
工事期間中には市民のみなさんにご迷惑をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をお願いします。

■施工範囲 市道旭町後潟線から国道190号まで

■工事着手 平成18年3月下旬より

### ■問い合わせ先

県宇部小野田湾岸道路建設事務所建設課建設2班 ☎21-3345  
都市計画課 ☎82-1163



コンクリートテストピースを  
無償提供します

（財）建材試験センターでは、花壇などに利用できるコンクリートテストピース（直径10cm×高さ20cm）を無償でお譲りします。

◇問い合わせ先

山陽小野田市大字山川

（財）建材試験センター西日本試験所総務課（☎72-1223）

司法書士サラ金・クレジット  
無料電話相談会

銀行・信販会社・消費者金融等への月々の返済でお困りの人に、問題解決に向けた債務整理手続きの紹介等のアドバイスを行います。

◇とき 4月1日(土)10:00～16:00

5月13日(土)10:00～16:00

◇相談ダイヤル ☎0120-003-821

◇問い合わせ先 山口県青年司法書士協議会（☎0834-32-5778）

イベント

日曜朝市2周年記念イベント

◇とき 4月16日(日)

◇ところ 厚狭漁港魚市場周辺

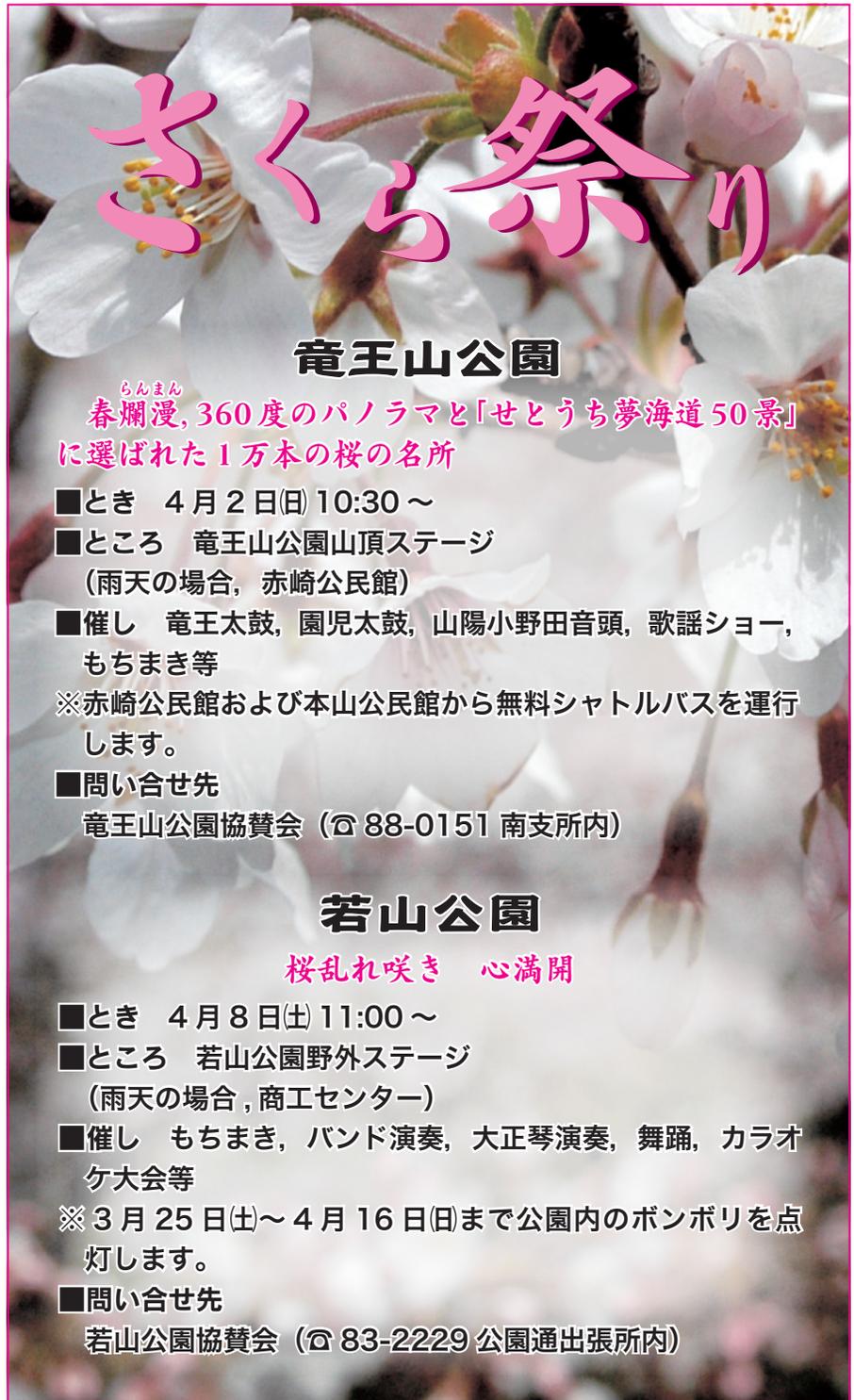
■内容

○無料配布 7:00～（炊きたてご飯、カニ汁、貝汁、魚のフライ、乾のり）

○販売 7:30～（鮮魚、野菜）

※4月から日曜朝市の販売開始時間を7:30に変更します。

◇問い合わせ先 山口県漁業協同組合厚狭支店（☎74-8221）



# さくら祭り

## 竜王山公園

<sup>らんまん</sup>春爛漫、360度のパノラマと「せとうち夢海道50景」に選ばれた1万本の桜の名所

■とき 4月2日(日)10:30～

■ところ 竜王山公園山頂ステージ  
（雨天の場合、赤崎公民館）

■催し 竜王太鼓、園児太鼓、山陽小野田音頭、歌謡ショー、もちまき等

※赤崎公民館および本山公民館から無料シャトルバスを運行します。

■問い合わせ先  
竜王山公園協賛会（☎88-0151 南支所内）

## 若山公園

桜乱れ咲き 心満開

■とき 4月8日(土)11:00～

■ところ 若山公園野外ステージ  
（雨天の場合、商工センター）

■催し もちまき、バンド演奏、大正琴演奏、舞踊、カラオケ大会等

※3月25日(土)～4月16日(日)まで公園内のボンボリを点灯します。

■問い合わせ先  
若山公園協賛会（☎83-2229 公園通出張所内）

広告

## 厚狭図書館サークル・学級生募集

サークル・学級名	対象	開催日時	会費等
古文書解読学級	一般	第 4 水曜日 13:00 ~ 15:00	年額 3,600 円
俳句学級	一般	第 3 金曜日 13:00 ~ 15:00	年額 4,000 円
木彫の会	一般	第 2・4 火曜日 9:30 ~ 12:00	月額 1,500 円
書道	一般	第 2・4 火曜日 9:30 ~ 12:00	月額 2,000 円
絵画 (絵を楽しむ会)	一般	第 1・3 水曜日 9:30 ~ 12:00	月額 2,000 円
ペン習字	一般	第 2・4 水曜日 9:30 ~ 12:00	月額 2,000 円
夜書道	一般	第 2・4 水曜日 17:00 ~ 19:00	月額 2,000 円
絵手紙の会	一般	第 1・3 木曜日 10:00 ~ 12:00	材料費実費
シャドーボックスの会	一般	第 2・4 金曜日 9:30 ~ 12:00	月額 1,500 円
厚狭読書会	一般	第 3 火曜日 10:00 ~ 12:00	無 料
埴生読書会	一般	第 3 水曜日 10:00 ~ 12:00	無 料
児童読書研究会 (麻の会)	一般	第 2 水曜日 10:00 ~ 12:00	無 料
映画会 (映画を楽しむ会)	一般	第 3 金曜日 13:30 ~ 15:30	無 料
おはなしのじかん	4 歳以上	第 2・4 土曜日 14:00 ~ 14:30	無 料
山陽小野田市文化財愛護会	一般	随 時	年額 500 円
郷土文化研究会	一般	随 時	年額 2,000 円
厚狭写真同好会	一般	随 時	無 料

※会費の他にテキスト代が必要なサークルもあります。詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ・申込先 厚狭図書館 (☎ 72-0323)

市民のみなさんとともに描く 10年後のまちの設計図

山陽小野田市 「総合計画」



## 「地域懇談会」

が開催されました



▲校区ごとに分かれて、一人ひとりがふるさとづくりについてのアイデアを紙に書いて貼り付けていきました。



▲「宝物」「課題」「ほしいもの」・・・地域への想いが「地域再発見シート」にまとめられました。

2月20日～22日の3日間、市民のみなさんに自分たちの住んでいる地域の特性や課題について話し合ってもらった「地域懇談会」が開催されました。参加者は校区ごとに分かれて、「宝物」「課題」「ほしいもの」というテーマに沿って、身近なところで感じている地域への想いを意見交換しながら、「地域再発見シート」にまとめていきました。今回、参加者のみなさんが作成したシートは貴重なご意見として総合計画策定に活用させていただきます。

# 図書館つうしん

Library Information

<b>中央図書館</b> 柴町 ☎ 83-2870 火-金 9:30~18:00 土・日 9:30~17:00	<b>赤崎分館</b> / 公民館併設 赤崎一丁目 ☎ 88-0162(代) 火-金 13:00~17:00 土・日 9:30~17:00	<b>高千帆分館</b> / 公民館併設 日の出三丁目 ☎ 83-3113(代) 火-金 13:00~17:00 土・日 9:30~17:00	<b>厚狭図書館</b> 鴨庄 ☎ 72-0323 火-日 9:00~17:00
<b>休館日</b> 毎週月曜日・3月10日(金)~16日(木)【蔵書点検】・21日(祝)・4月7日(金)【館内整理日】			毎週月曜日・3月10日(金)~16日(木)【蔵書点検】・21日(祝)・31日(金)【月末整理日】

## 図書・ビデオの紹介 (抜粋)

**司馬遼太郎と城を歩く** (司馬 遼太郎 著)  
 「こんなものきらいだといった顔を心の中でしてしまうほど私は城が好きである」…大の城好きだった司馬遼太郎の作品には多くの城が登場します。五稜郭から首里城まで35の城を司馬作品とともに巡ってみませんか。



**エリカ 奇跡のいのち**  
 (ルース・バンダー・ジー著)

『お母さまは、じぶんは「死」にむかいながら、わたしを「生」にむかってなげたのです』…1944年にドイツで起こった出来事は、現在を生きる私たちに命の尊さを問いかけます。



学びひたりて (大村 はま 著)  
 こぐこぐ自転車 (伊藤 礼 著)  
 永遠のなかに生きる (柳澤 桂子 著)  
 モーツァルト愛の名曲 20 選 (加藤 浩子 著)

ニート (いとやま 秋子 著)  
 ポテト・スープが大好きな猫 (バリー・ルート 画)  
 だろんこ (アラン・メッツ 著)  
 トゥエンティフォー 2 4 1~12 巻 (ビデオ)

## 紙芝居・本の読みあい

<b>あじさいの会・朗読サービス</b> 対象/大人 4月13日(木) 13:30~ 中央図書館 1階朗読室	<b>高千帆もみの木広場</b> 対象/幼児・小学生 4月26日(水) 15:00~ 高千帆児童館	<b>もみの木広場</b> 対象/幼児・小学生 4月1日(土)・15日(土) 14:00~ 中央図書館 1階おはなしの森
<b>すえおはなしの会</b> 対象/幼児・小学生 4月17日(月) 15:30~ 須恵児童館	<b>有帆もみの木広場</b> 対象/幼児・小学生 4月12日(水) 14:30~ 有帆児童館	<b>すみれお話の会</b> 対象/幼児・小学生 4月26日(水) 15:00~ 本山児童館
<b>赤崎おはなしの会</b> 対象/幼児・小学生 4月19日(水) 15:00~ 赤崎児童館	<b>おはなしのじかん</b> 対象/4歳以上 3月25日(土)・4月8日(土) 14:00~ 厚狭図書館	<b>メルヘンおはなしの会</b> 対象/幼児・小学生 4月8日(土) 14:00~ 埴生公民館

## 「貸出ベスト 10 2005年」の本の展示

▶ 期間 3月31日(金)まで  
 ▶ ところ 中央図書館 1階展示ケース

## 4月の映画 入場無料

▶ と き 4月21日(金)13:30~  
 ▶ ところ 厚狭図書館  
 ▶ 上映作 「綾小路きみまろ 爆笑! エキサイトライブ」

# ひと 女と男の行詩

今回は「職場編」から一行詩を紹介します。  
 「男女雇用機会均等法」が施行されて20年、法制面の整備は進められてきましたが、現実には様々な制約もあって、いまだに均等であるとはいえません。  
 一行詩に込められた思いから、男女が職場においても対等なパートナーとして、個性と能力を十分に発揮し、助け合いながら共に働くことのできる職場環境が強く求められていることを実感します。  
 まずは、身の回りにある性別による固定的な役割分担意識から見直してみてもいいのではないでしょうか。

- 男と女で視点の違いはあるけれど 生かしあって広がるチームワーク
- 出産後も安心して働ける環境が、ありがたい!!
- 「課長、お茶は自分で入れてください。」 夢では、はっきり言えたのに。
- 男も女も平等めざす いきいき職場は、あなたから。
- 同期生、課長になるのは男だけ。
- 公正な報酬・連帯・相互扶助 これが職場のほう・れん・そう。
- 昇進に女性の名前ひとりだけ。